

収入減で国保の窓口負担減免になる場合があります

国保の世帯で、地震、火事などの災害や失業などで著しく収入が減少し、医療機関などで一部負担金の支払いが困難な人は、次により減免になる場合があります。

■減免などの期間 3カ月間(状況により最長3カ月以内で延長)

■減免などの開始日 4月1日(金)

なお、減免を受けたい人は、医療機関などを受診する前に、市役所保健課にお問い合わせください。

詳しくは、市役所保健課国保年金係(☎・内線1142、1143)まで。

一関工業高等専門学校や岩手大学で働きませんか

東北地区国立大学法人等職員採用試験を行います。

■受験資格 昭和57年4月2日以降生まれの人

■応募期間 問い合わせください。

■1次試験日 5月15日(日)

応募方法など詳しくは、東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会(☎022-217-5676)まで。

自動車検査証の有効期限地震の影響で延長します

地震の影響で、車検の有効期間が4月11日(月)まで延長されます。

■対象 3月11日から4月10日までで車検が切れる自動車

なお、自賠責保険については、保険会社に問い合わせください。

詳しくは、東北運輸局岩手運輸支局(☎019-637-2912)まで。

東八幡平病院で職員募集職種は看護師や看護助手

東八幡平病院では、看護職員を募集します。

■職種 看護師、准看護師、看護助手(看護助手は資格不要)

■人数 各若干名

■要件 2交代制、年齢不問

■応募方法 随時電話で受け付け詳しくは、東八幡平病院(☎78-2511)まで。

非行少年を正しく導こう法務教官採用試験を実施

少年院や少年鑑別所で働く「法務教官」の採用試験を実施します。

■受験資格 「昭和57年4月2日～平成2年4月1日生まれの人」または「平成2年4月2日以降生まれで、大学、短大や高専の卒業者(来春卒業見込みを含む)」

■1次試験日 6月12日(日)

■応募期間 問い合わせください。

詳しくは、盛岡少年鑑別所庶務課(☎019-647-2206)まで。

市町村総合補助金活用し4事業に総額で2,500万円

市は、22年度岩手県市町村総合補助金を活用し、地域課題解決のため次の4事業に取り組みました。

▶安代地区コミュニティバス試験運行事業

▶コミュニティバス運行準備事業

▶テレビ難視聴地域解消事業

▶環境基本計画策定事業

詳しくは、市役所総合政策課政策調整係(☎・内線1224)まで。

福祉や介護の就労希望者対象に定期出張相談開催

福祉・介護の仕事への就労を希望する人を対象に、福祉の仕事定期出張相談を開催します。

■開催日 毎月1回(詳しい日程は、82☎の下欄をご覧ください)

■時間 午後1時半から3時半まで

■場所 西根地区市民センター

詳しくは、市役所商工観光課商工労政係(☎・内線1263)まで。

シルバー人材センターで得意技を生かしませんか

八幡平市シルバー人材センターでは、登録会員を募集しています。

■要件 原則60歳以上の健康な人

■年会費 2,000円

■申し込み方法 八幡平市シルバー人材センター(市総合福祉センター内)に申し込み願います。

詳しくは、八幡平市シルバー人材センター(☎64-1151)まで。

消防本部の名称を4月1日から変更

盛岡地区広域行政事務組合消防本部の名称が、4月1日(金)から、次のとおり変更になります。

■新名称 盛岡地区広域消防組合消防本部

なお、名称変更と同時に代表電話番号も変更予定でしたが、地震の影響で延期になりました。

詳しくは、盛岡地区広域行政事務組合消防本部総務課(☎019-626-7401)まで。

協会けんぽの保険料率4月から9.45%に改定

協会けんぽ(全国健康保険協会)の健康保険料率が、4月に納付する保険料から改定され、岩手県の保険料率は9.45%になります。

今回の改定は、高齢者医療への拠出金や加入者への医療給付費が大きく伸びているために行うものです。加入者や事業主のご理解をお願いします。

詳しくは、協会けんぽ岩手支部(☎019-604-9009)まで。

あなたが築く明日の日本国家公務員を採用します

人事院では、国家公務員採用I種試験およびII種試験(大学卒業程度)を実施します。

◎I種試験

■応募期間 4月1日(金)から8日(金)まで=予定

■1次試験日 5月1日(日)=予定

◎II種試験

■応募期間 4月11日(月)から20日(水)まで=予定

■1次試験日 6月19日(日)=予定

詳しくは、人事院東北事務局第二課(☎022-221-2022)まで。

太陽光発電促進付加金を4月以降の電気料に加算

経済産業省では、家庭や事業所の太陽光発電による余剰電力の買い取りを電力会社に義務付ける「太陽光発電の余剰電力買取制度」を実施しています。

太陽光発電の普及・拡大は、みんなの未来に関わる大切な取り組みです。そこで余剰電力買い取りの費用を、次のとおり皆さんからご負担いただくことになりました。

■負担方法 4月分以降の電気料金に太陽光発電促進付加金を加算

■金額 1カ月の電気使用量が約300kWhの家庭で月額9円程度

詳しくは、経済産業省資源エネルギー庁(☎0570-057-333)まで。

地球に優しい事始めよう新エネルギー導入に補助

県では、クリーンエネルギー推進のため、新エネルギー利用設備に必要な経費の一部を助成します。

■助成額 設置経費の10分の1、上限住宅5万円、事業者100万円

詳しくは、県庁環境企画室(☎019-629-5272)まで。

おわびと訂正

1月上旬に全戸配布した「はちまんたい暮らしのガイドブック」に誤りがありました。深くおわびし、ここに訂正します。

▶82☎ 大更学童保育クラブ電話番号 誤:090-7257-8647 →正:090-7527-8647

▶82☎ 平笠学童保育クラブ電話番号 誤:090-7257-8706 →正:090-7527-8706



「コーラス白樺の皆さんが、みかんの花咲く丘などを熱唱しました」(3月1日、松尾地区チャリティー芸能発表会)



「田山グラウンドで、雪上グラウンドゴルフと雪上パークゴルフを楽しみました」(2月26日～27日、雪上ゴルフチャンピオン大会)



「第14回県ミニバスケットボール新人大会を開催。男女各16チームが頂点を目指しました」(2月26日～27日、市総合運動公園体育館ほか)



「築250年といわれる母屋に並んだ数々の器が、訪れた人々を楽しませました」(2月25日～27日、わしの尾母屋で酒と肴の器展)



「大更出身の漫画家小田ひで次さんの貴重な原画が、澤口酒店2階に並びました」(2月25日～27日、澤口酒店で小田ひで次原画展)



「夢を持ち、その夢に向かってください。市も、目標に向かって各種施策を行います」(2月28日、松尾中学校体育館で田村市長講演)

お知らせ編集後記

15日深夜、1人職場に残っていると電話が。「ガソリンが欲しい」の問い合わせに「どこも品切れです。入荷予定も分かりません」と何度答えても男は納得しない。揚げ句「お前の名前を言え」「市長の電話番号を教えろ」。困っているのはみんな同じ。自分より、もっと困っている人が大勢いる事を忘れてほしい…。被災者の皆さんに、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。(津志田)